

七松小学校

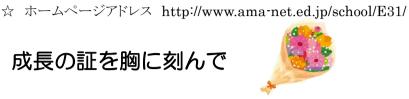
令和4年度 3月号

尼崎市立七松小学校

校長 中島 賀子



成長の証を胸に刻んで



日が長くなってきて、暖かさを感じる日があるかと思えば、真冬のような寒 い日もあり、その上、花粉も非常に多く飛散しており、体調を整えるのが難し い季節になってきました。新型コロナの流行は抑えられているようですが、イ ンフルエンザはまだまだ多いです。本校でも2月は、毎週のように学級閉鎖・学 年閉鎖がありました。感染症に対しては、気を緩めず、自分のできる対策をと っていきたいです。

いよいよ3月を迎えます。子どもたちにとっては、現学年での学習や生活の まとめの時期となります。子どもたちを見ていますと、「ちゃんとがんばってい るから大丈夫」という子どもがいます。一方で、自信がなさそうに「どうかな。 まあできていないことがあるかな。」という表情を見せる子どももいます。

しかしながら、私がもっとも大切に考えているのは、目標の達成よりも、そ の目標を達成するためにどれだけの経験をし、努力をしてきたかということで す。その道のりです。日々の貴重な経験は子どもたちの宝物であり、成長のた めの大きな糧でもあります。たとえ、自信がなさそうにしている子どもたちに も、振り返ってみれば数多くの貴重な経験があり、着実に成長しているのです。 自信をもてない子には、周りの大人が、「あれもできるようになったよね、これ もうまくなったよね。」と教えてあげることで、自分の成長した姿に気づき、自 信をもつことができるのではないかと考えます。

毎朝、校門に立っていますと、残りの小学校生活を1日たりとも無駄には過 ごさないという表情をみせる6年生と次は自分たちがバトンを受け継いでいく のだという表情をみせる5年生がいます。その姿こそ、まさに1年間の成長の 証であると思います。

今年度もあと1ヶ月、教職員一同、子どもたちの学習や生活のまとめに向け、 一人一人の成長を確かめながら、しっかりと指導、支援してまいります。本校 を巣立つ6年生にとっても、素晴らしい小学校生活の集大成の3月となるよう に一層努力をして参ります。

保護者・地域の皆様には、この1年、本校の教育活動推進にあたり、様々な 面でご理解とご協力をいただきました。心からお礼を申し上げますとともに、 今後とも本校の教育活動にご支援を賜りますようお願いいたします。